

要措置区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2023-8	指定年月日・指定番号	令和5年11月8日 指 - 227	所在地	名古屋市南区三条一丁目101番の一部		
調製・訂正年月日		令和5年11月8日（令和5年12月26日一部解除）					
要措置区域の概況		病院			面積	当初指定時：250.69㎡ 一部解除後：87.01㎡	
地下水汚染の有無（土壌溶出量基準不適合の場合）				有・ 無			
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあつては、その旨							
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
要措置区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R5.9.5	砒素及びその化合物、 ふっ素 及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社アオイテック	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	R5.9.5	R5.10.31	土壌汚染の除去（基準不適合土壌の掘削による除去）		土地所有者	有 ・無	分別等処理
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「要措置区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

要措置区域内の土壌の汚染状態

- 1 要措置区域の所在地
名古屋市南区三条一丁目101番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
令和5年1月16日～18日、3月14日～18日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 要措置区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

地点	四塩化炭素	クロロエチレン	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	ベンゼン
D1-4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
D2-6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
E1-4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
E2-5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
E3-8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
E4-5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
E5-5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
定量下限値	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.05

※「ND」は定量下限値未満を示す。

表2-1 土壤汚染状況調査(概況調査)

分析項目		基準	定量下限値	D1-4,7	D2-6,9	E1-1,4	E2-4,5,6,8,9	E3-8,9	E4-5,6,7,8,9	E5-5,6,7,8,9
				表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
土壌溶出量 (mg/L)	カドミウム及びその化合物	0.003以下	0.0003	<	<	<	<	<	<	<
	六価クロム化合物	0.05以下	0.01	<	<	<	<	<	<	0.01
	シアン化合物	検出されないこと	0.1	<	<	<	<	<	<	<
	水銀及びその化合物	0.0005以下	0.0005	<	<	<	<	<	<	<
	アルキル水銀	検出されないこと	0.0005	<	<	<	<	<	<	<
	セレン及びその化合物	0.01以下	0.002	<	<	<	<	<	<	<
	鉛及びその化合物	0.01以下	0.005	0.014	<	<	<	<	<	<
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005	0.034	0.026	0.025	0.008	0.006	<	<
	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.08	0.79	0.22	0.94	0.28	0.59	0.54	0.61
	ほう素及びその化合物	1以下	0.05	0.09	0.05	0.05	0.05	<	<	<
	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	検出されないこと	0.0005	<	<	<	<	<	<	<
土壌含有量 (mg/kg)	カドミウム及びその化合物	45以下	1	<	<	<	<	<	<	<
	六価クロム化合物	250以下	2	<	<	<	<	<	<	<
	遊離シアン	50以下	1	<	<	<	<	<	<	<
	水銀及びその化合物	15以下	0.05	<	<	<	<	<	<	<
	セレン及びその化合物	150以下	2	<	<	<	<	<	<	<
	鉛及びその化合物	150以下	5	43	29	44	27	29	11	11
	砒素及びその化合物	150以下	1	13	9	8	5	2	2	3
	ふっ素及びその化合物	4000以下	50	100	100	420	180	92	89	69
	ほう素及びその化合物	4000以下	5	<	5	<	5	<	<	<

※「<」は定量下限値未満を示す。

※網掛けは基準不適合を示す。

表2-2 土壌汚染状況調査(個別分析)

分析項目		基準	定量下限値	D1-4 表層	D1-7 表層	D2-6 表層	D2-9 表層	E1-1 表層	E1-4 表層
土壌溶出 量 (mg/L)	鉛及びその化合物	0.01以下	0.005	<	<	-	-	-	-
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005	0.007	0.022	0.017	0.024	0.021	0.021
	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.08	-	-	-	-	0.83	0.75

※「<」は定量下限値未満を示す。

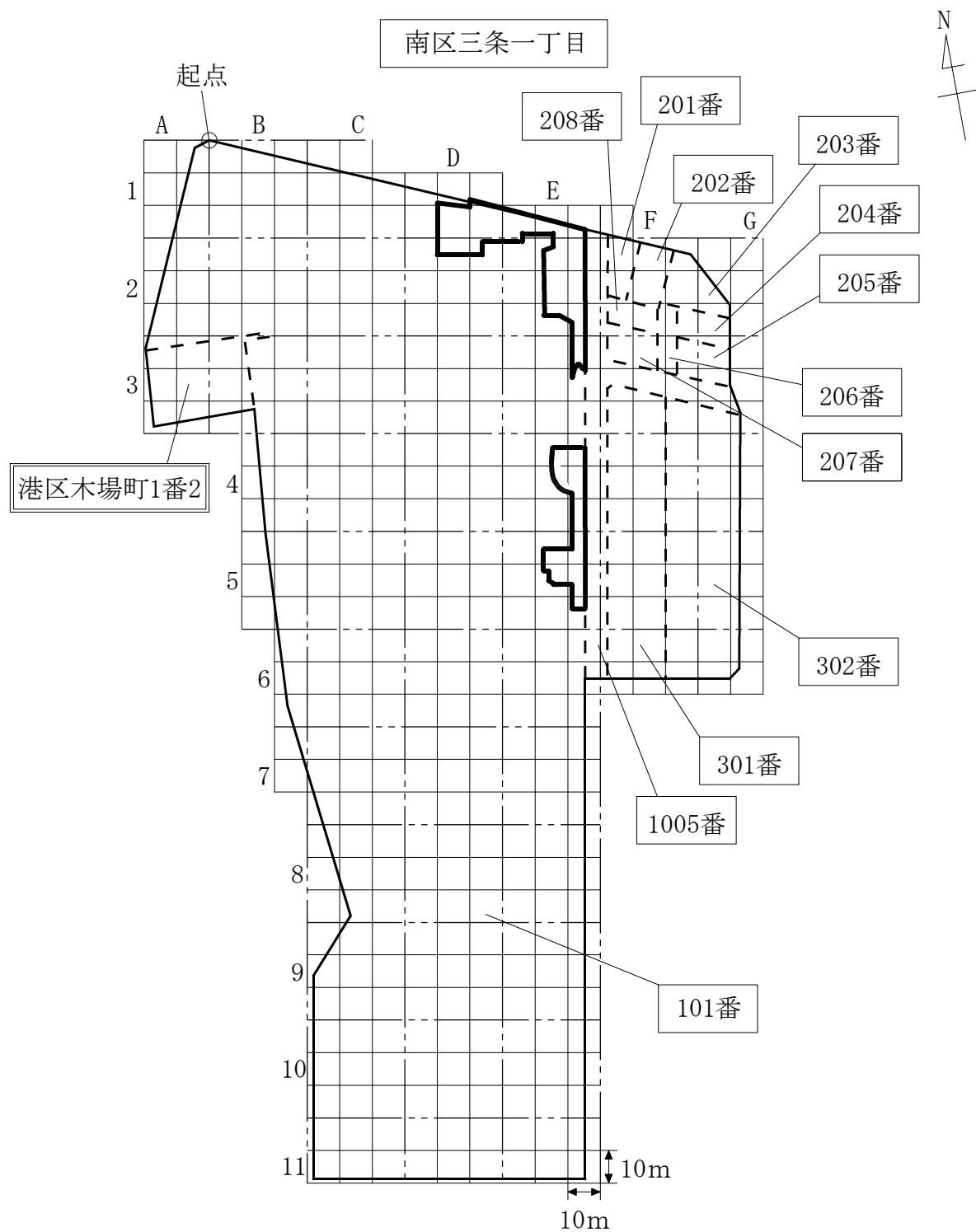
※網掛けは基準不適合を示す。

表2-3 土壌汚染状況調査(詳細調査)及び地下水調査

	地点	D1-7	D2-6	D2-9	E1-1		E1-4
	物質	砒素及びその化合物	砒素及びその化合物	砒素及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	砒素及びその化合物
	基準	0.01	0.01	0.01	0.01	0.8	0.01
	定量下限値	0.005	0.005	0.005	0.005	0.08	0.005
土壌溶出量 (mg/L)	表層	0.022	0.017	0.024	0.021	0.83	0.021
	0.6m	0.007	0.038	0.030	0.098	0.75	0.033
	1.0m	<	0.005	0.035	0.050	0.26	0.040
	2.0m	<	<	0.021	0.009	<	<
	3.0m	0.017	<	0.10	0.010	0.58	<
	4.0m	<	0.009	0.055	0.008	<	<
	5.0m	<	<	<	<	<	<
	6.0m	—	—	0.031	—	—	—
	7.0m	—	—	0.048	—	—	—
	8.0m	—	—	0.015	—	—	—
	9.0m	—	—	0.007	—	—	—
	10.0m	—	—	<	—	—	—
地下水 (mg/L)		<	<	<	<	0.29	<

※「<」は定量下限値未満を示す。
※網掛けは基準不適合を示す。
※斜字は再掲を示す。

図1 筆及び調査対象地



凡例



敷地境界

筆の境界

調査対象地（令和5年9月届出分）

単位区画凡例

地点名:A1-3

A

	3	6	9
1	2	5	8
	1	4	7

図2 要措置区域【当初指定時】及び試料採取位置図

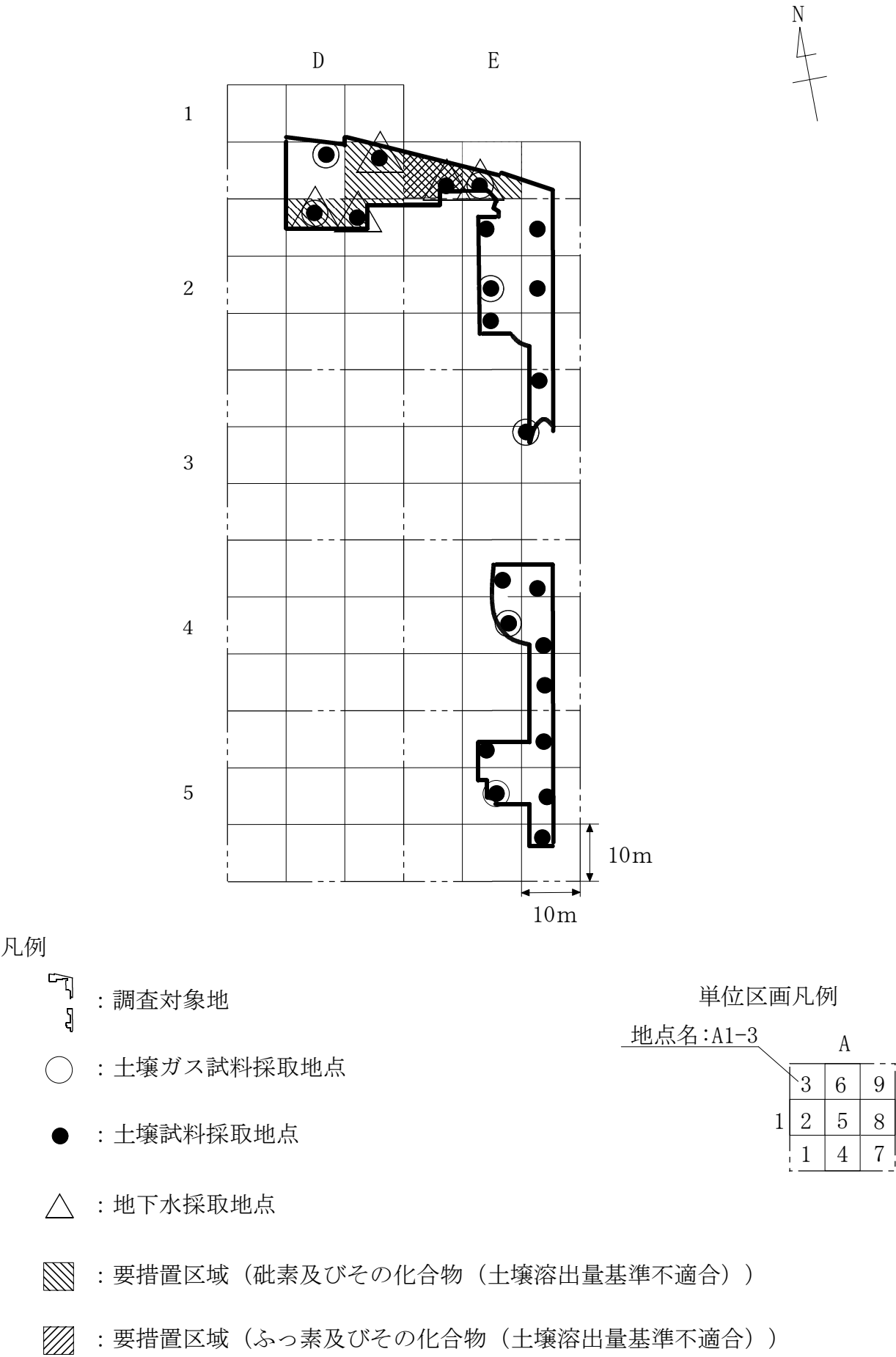


図3 要措置区域【R5.12 一部解除後】

